

日本におけるスプレッド地形 (予報) Spread topography in Japan

永田 秀尚^{1*}

NAGATA, Hidehisa^{1*}

¹ 有限会社風水士

¹Fu Sui Do co. Ltd.

スプレッドはランドスライドのうち、下位の軟質な地層の流動による上位の硬質層の沈下や回転、分解と定義されている。日本ではこれまで小規模なものや地震性のものが若干報告されているに過ぎない。ここでは予察的に日本各地でスプレッドの可能性があると思われる地形について示す。これまでにその可能性があると考えているのは、a) 沖縄本島南部や勝連半島東側の島、b) 三重県桑名、c) 美濃高原、d) 栗駒山南麓一迫川流域、e) 北海道狩場山北麓、である。地震性のスプレッドと思われるb)を除いて、溶結凝灰岩(c,d)、溶岩(e)、石灰岩(a)といった硬質岩が、泥岩、凝灰岩などの軟質岩の上に広く、水平に近い緩傾斜で重なっているという地質構造の共通性がある。このようなスプレッドに起因する地形はここに示したものの以外にも各地に分布していると考えられる。これらの地形の一部は活断層と認定されているが、その判断は慎重であるべきである。

キーワード: スプレッド, 地すべり, 活断層

Keywords: spread, landslides, active faults